



みやかわ

会津美里町立宮川小学校

令和3年度学校だよりNo.9

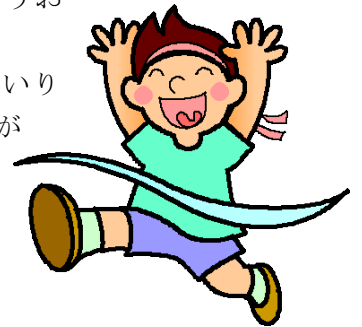
令和3年6月3日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

さあ6月です！

6月に入りました。福島県独自の非常事態宣言も5月いっぱい解除を迎えました。しかし、南会津を除く会津地区において、6月7日（月）まで別途集中対策をとることと福島県教育委員会から通知があり、町教育委員会からも指示がありました。学校では引き続き基本的な感染症対策を徹底して参ります。ご家庭にも、ご負担をおかけいたしますが、健康チェックカードの記入や感染予防に、感染拡大防止のため、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

さて6月の大きな行事である12日（土）の運動会も目前に迫ってまいりました。従来と同じ競技や種目数はできませんが、感染症対策を行いながら、実施する予定です。実施予定種目は、短距離走、チャンスレースの個人2種目、団体種目、鼓笛、ダンスです。コロナ禍の中での運動会ですが、子ども達の成長にとって、かけがえのない大きな大きな意義を持つ行事です。ご理解をいただければ幸いです。



全国学力・学習状況調査



5月27日（木）に6年生が、全国学力・学習状況調査を実施しました。この調査は、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、成果と課題を検証しその改善を図ること、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることなどを目的に実施いたします。教科は国語と算数です。その他に、生活習慣などに関する質問紙調査も実施しました。6年生は一生懸命に問題と向き合っていました。なお結果は、2学期以降に届くと思います。結果が届きましたら、子ども達の支援に役立てて参ります。

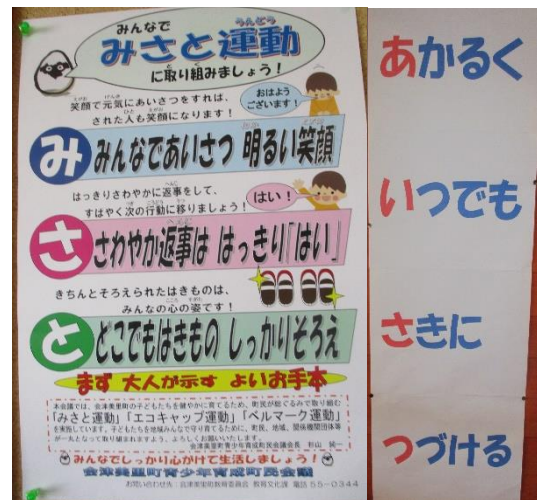
運動会に向けて！

6月12日（土）の運動会に向けて、感染症対策に十分に配慮しながら、各学年やブロックでの練習が本格的になってきました。昨年度はできなかった運動会。2年ぶりの運動会。練習に臨む子ども達の表情も、とても良い表情です。笑顔あふれる姿がたくさん見られると思います。子ども達の思いが届くことを切に願っています。



みさと運動

本町では「みさと運動」に取り組んでいます。「み：みんなであいさつ明るい笑顔」「さ：さわやか返事ははっきりはい」「と：どこでもはきものしっかりそろえ」です。これは私たちが生活していく中で当然身に着けておくべきマナーの1つです。特にあいさつについては子ども達に放送朝の会で「あかるく いつでも さきに つづける」あいさつは、周りのみんなを励ましたり、元気にさせたり、明るい雰囲気に変えてくれたりするパワーを持っていること、そしてそんなあいさつができることは才能の1つだということ、そして将来に向けて大きなチャンスになるということをお話しました。ぜひ私たち大人が良い手本を示せばいいですね。



校長のひとりごと

我が家には、子どもが3人いますが、3人共に、高校入学時まで、スマートフォンを買い与えませんでした。3人共に性格的にものめりこみ、手放せなくなる感じがしたことと、中学生までは持たせる必要性を感じなかったからです。高校生になり契約した時も、フィルタリングをつけることはもちろんルール作りをしました。使用時間やアプリのことなどについてです。危険性についても話をしました。絶対にこれは欠かせません。

3人共に、時にルールを破り、衝突することもありました。取り上げたこともあります。それでもこれからの時代は、メディアはなくてはならないもので、メディアと自分自身がどう付き合うかが求められていると思い、その都度もう1度ルールについて話し合いをもち、お互いに納得した上で、ルールの再構築をしてきました。子どもたち自身も納得して決めたため、ルールを守る責任があります。自分自身でメディアと上手に付き合う自己マネジメント力が問われます。自分自身が試されているのです。自分自身で決めたことを継続するのは、メディアだけではなく、時に辛いこともあるかもしれません。しかし将来、自分自身が決めたことでも、すぐに投げ出してしまうような人にはなってほしくはありません。1つ自分自身を許すと、様々なことに対してもどんどん許してしまうようになってしまう気もしました。だから、たかがメディア、されどメディアでルールについては、厳しく話し合いをもちました。現在は3人とも家を離れたので、やりたい放題やっているかもしれませんが・・・

現在我が家には、通信アプリの「家族グループ」があり、遠く離れて生活している子どもたちとの連絡手段としては大きな位置を占めています。しかし時に電話をし、時にテレビ電話をし、時にオンライン家族会をし、音声言語でのコミュニケーションを取ることも忘れないようにしています。声を聞くこと、顔を見て話すことなど、やはり文字言語とは違う大きな良さが音声にはあります。文字には表れないことが読み取れます。遠く離れてしまうとなかなか音声言語でのコミュニケーションは難しくなります。保護者の皆様も、いずれそういう時がやってくるでしょう。だからこそ「今」を大切に、顔を合わせてのコミュニケーションを積極的に行っていくことがより大切になると思います。ぜひ小学生のお子様との「今」しかない時間を大切にしてください。

参考までに

「メディアと上手に付き合う子どもを育てましょう！」(会津教育事務所 HP) →

